

# 三式砲戦車[ホニIII]

## 作る前にお読みください

●この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全行程に目を通し、組立説明書の行程ごとにイラストを参考にして、部品の接着位置を事前に確認しながら組み立て作業を進めてください。

●本製品には接着剤・塗料は付属しておりません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。

●組み立てには模型用ニッパー、カッターナイフの他、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃0.6、1.0mm)をご用意ください。小さなパーツの取り付けはピンセットを使い慎重に作業してください。

●各部の塗装はGSIクレオス社製Mr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーを使用する場合は、巻末のカラー対応表を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the glue position before gluing parts with the illustration. Glue and paint are not included in kit.

Also need side cutters, modeling knife, tweezers, and pin vise with 0.6mm, 1mm bits. Please use tweezers for the installation of small parts and glue it carefully.

Boxed numbers in illustration refer to "Mr.color" paint color numbers. Also check the color reference on the last page.

### 注意

1. 本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。開封後は破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切り取りクズは「プラスチックごみ」として、お住まいの地域のルールに従いゴミとして処分してください。
4. 尖っている部品があります。使用目的以外には絶対に使わないでください。小さいお子様の手の届く所に放置しないでください。
5. 特に小さいお子様のいる家庭では部品や部品切り取り後の不要部、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さなお子さまが側にいる。もしくは出入りする環境での作業や放置はおやめください。
6. 部品組み立ての際、ニッパー・ナイフ・ヤスリ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがありますので注意してください。
7. 接着剤・塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
  - 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。●引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。●接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
8. 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載された注意事項をよく読み、正しく使用してください。

### CAUTION MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED RIGHT BEFORE ASSEMBLING.

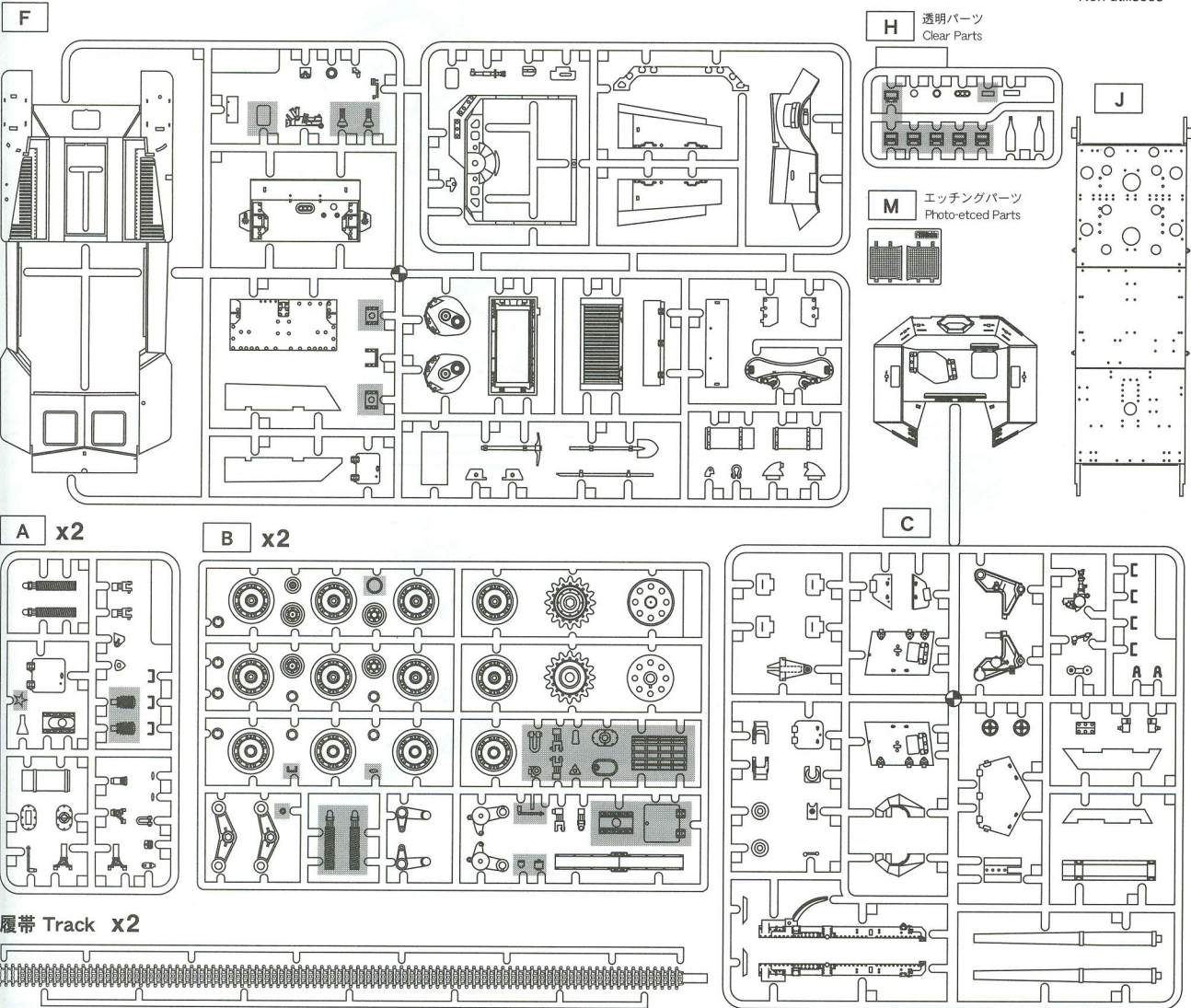
**THIS IS NOT A TOY! THIS KIT IS SUITABLE FOR AGE 10 TO ADULT. ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 14 OR YOUNGER.**

1. THIS IS AN UNASSEMBL KIT. READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBL.
2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD.
3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE.
4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE, AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS.
5. KEEP ALL PARTS OUT OF REACH OF SMALL CHILDREN. CHILDREN MUST NOT BE ALLOWED TO PUT ANY PARTS IN THEIR MOUTHS, OR PULL PLASTIC BAGS OVER THEIR HEADS.
6. WHEN ASSEMBLING THE KIT, TOOLS INCLUDING KNIVES ARE USED. EXTRA CARE SHOULD BE TAKEN TO AVOID PERSONAL INJURY.
7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS: DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONIG/TOXIC. DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY. MISTAKENLY PUT INTO, WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR.
8. READ AND FOLLOW THE INSTRUCTION SUPPLIED WITH TOOLING, GLUE & COLORS.

## パーツ図 Parts

部のパーツは使用しません。

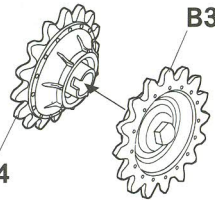
Parts not for use.  
 Nicht verwenden  
 Non utilisés



# 1 転輪の組み立て

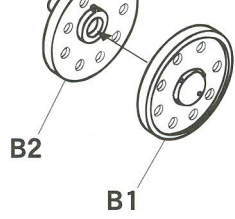
## 《起動輪》 Drive Sprocket

**x2** 2個作ります  
Make 2 pieces



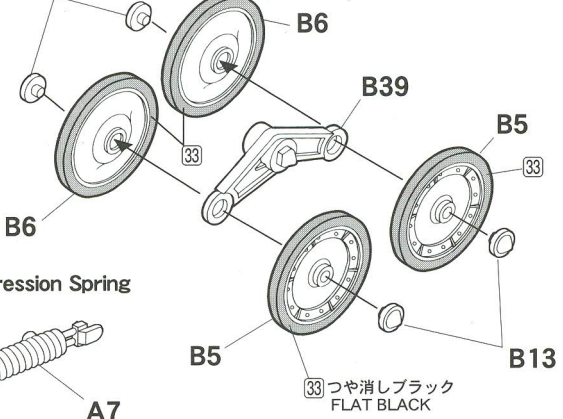
## 《誘導輪》 Idler Wheel

**x2**



## 《下部転輪・サスアーム付》 Suspension Boggy

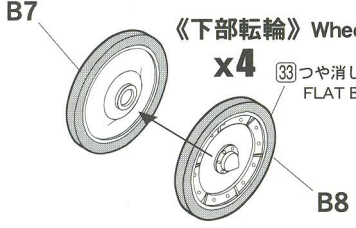
**x4**



## 《下部転輪》 Wheel

**x4**

33 つや消しブラック  
FLAT BLACK

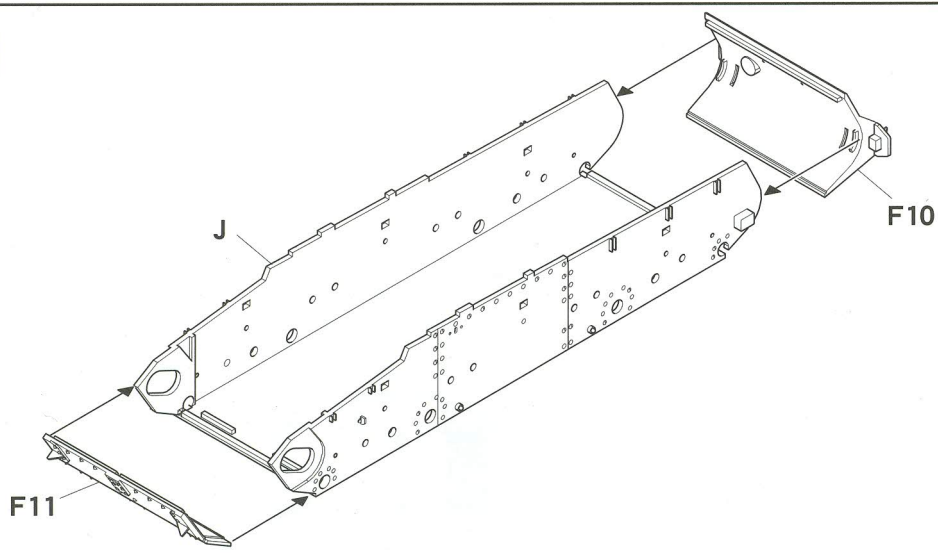


## 《懸架ばね》 Compression Spring

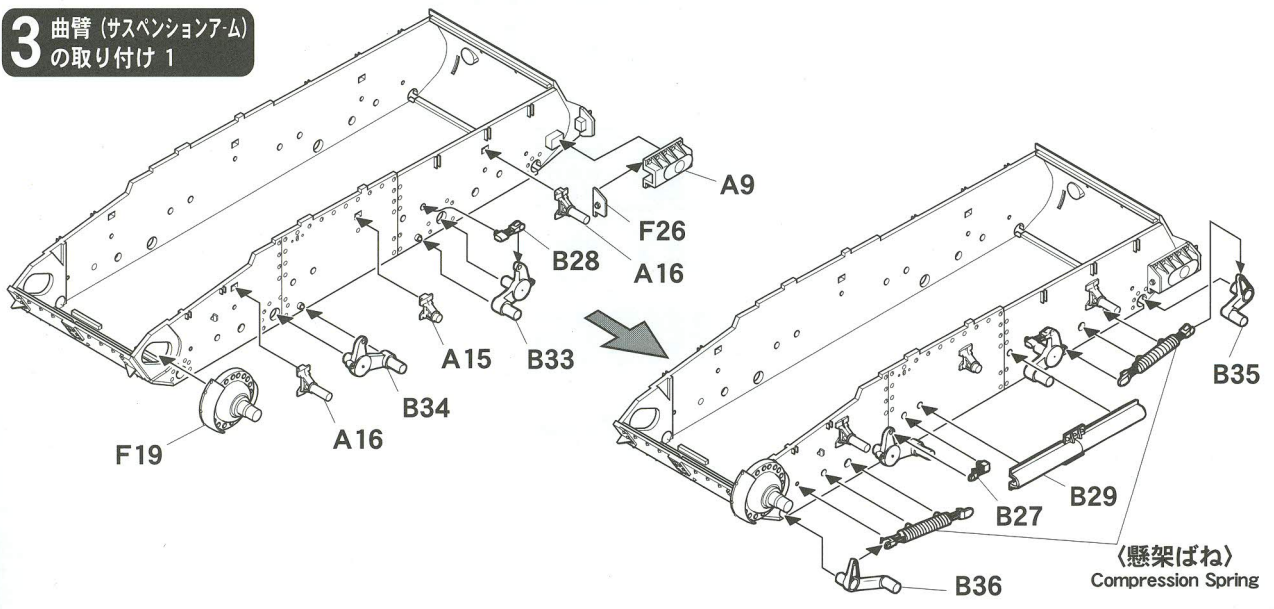
**x4**



# 2 車体の組み立て1

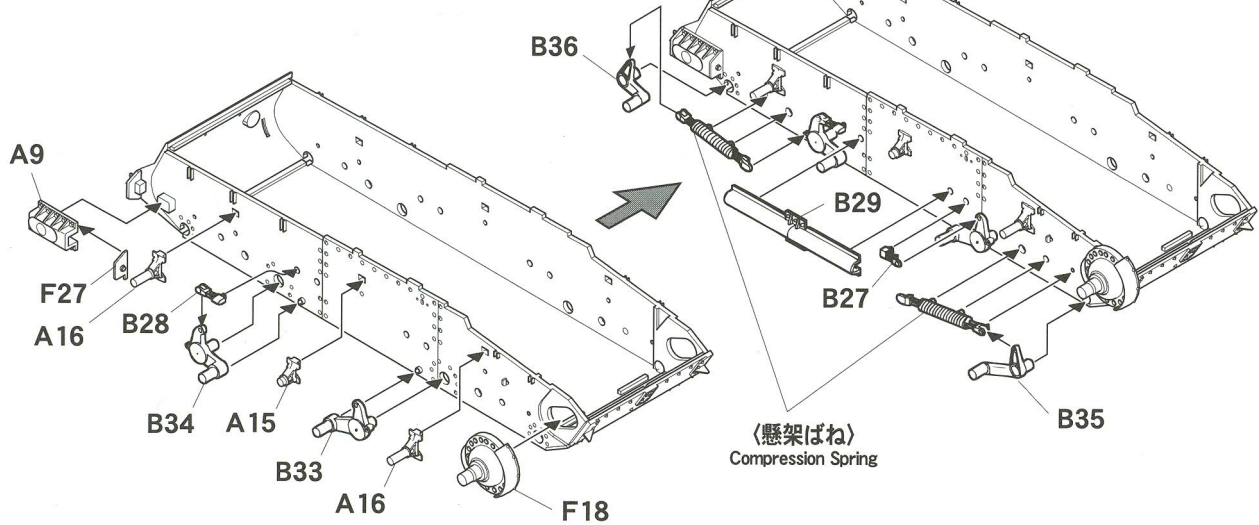


# 3 曲臂 (サスペンションアーム) の取り付け 1

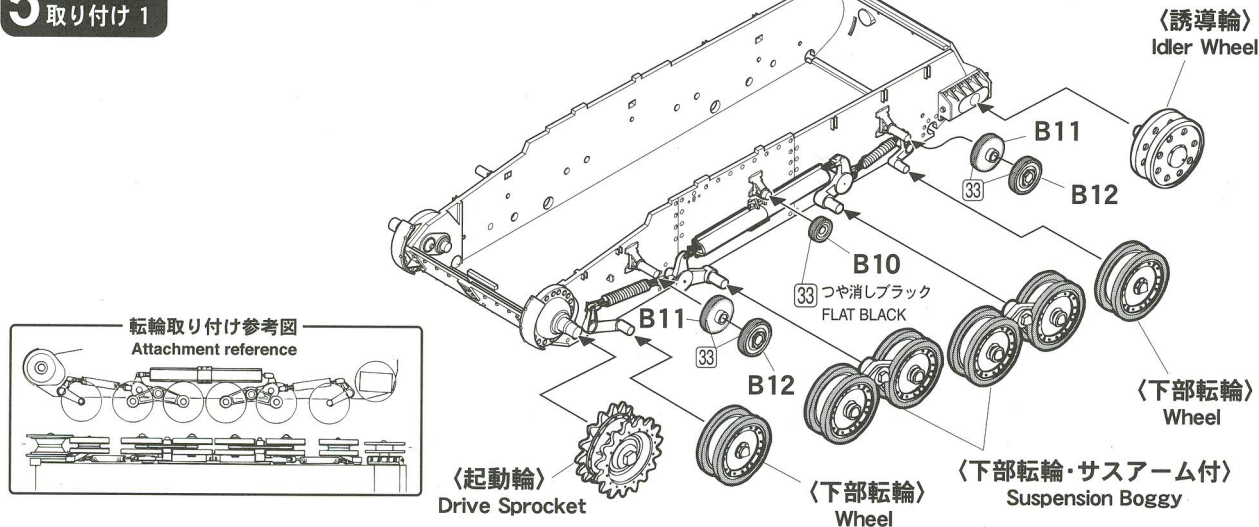


《懸架ばね》  
Compression Spring

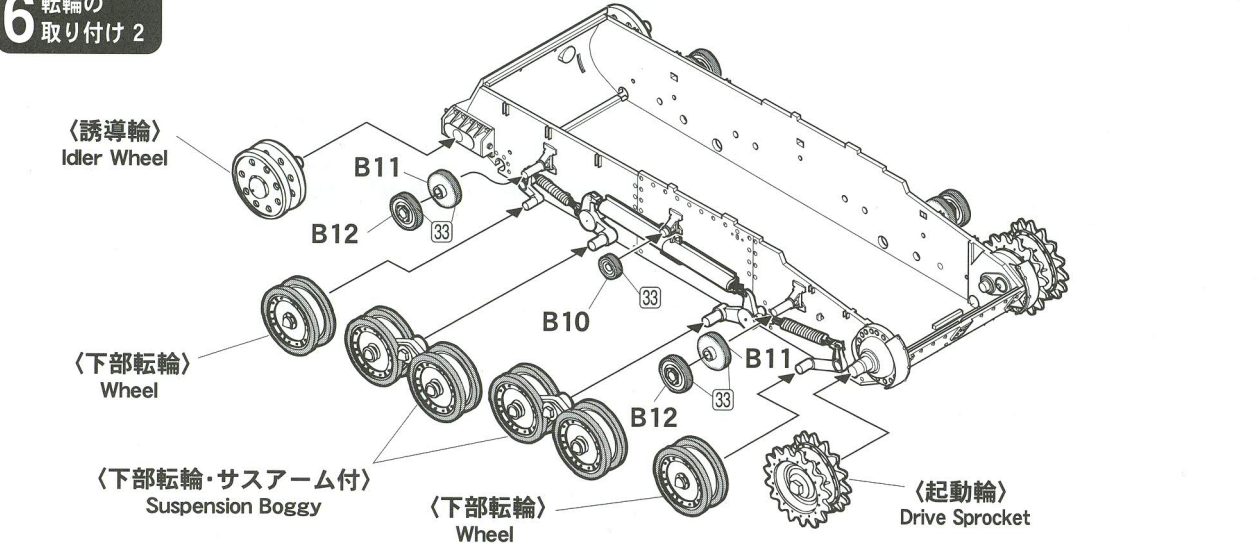
**4** 曲臂 (サスペンションアーム) の取り付け 2



**5** 転輪の取り付け 1

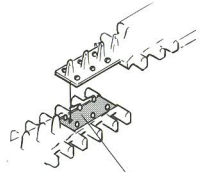


**6** 転輪の取り付け 2

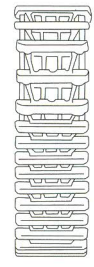


# 7 キャタピラの 取り付け

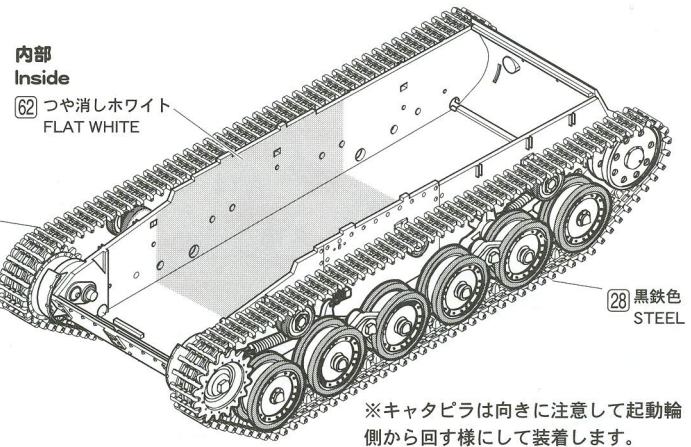
## ■キャタピラの組み立て



●接着剤を付けます



28 黒鉄色  
STEEL



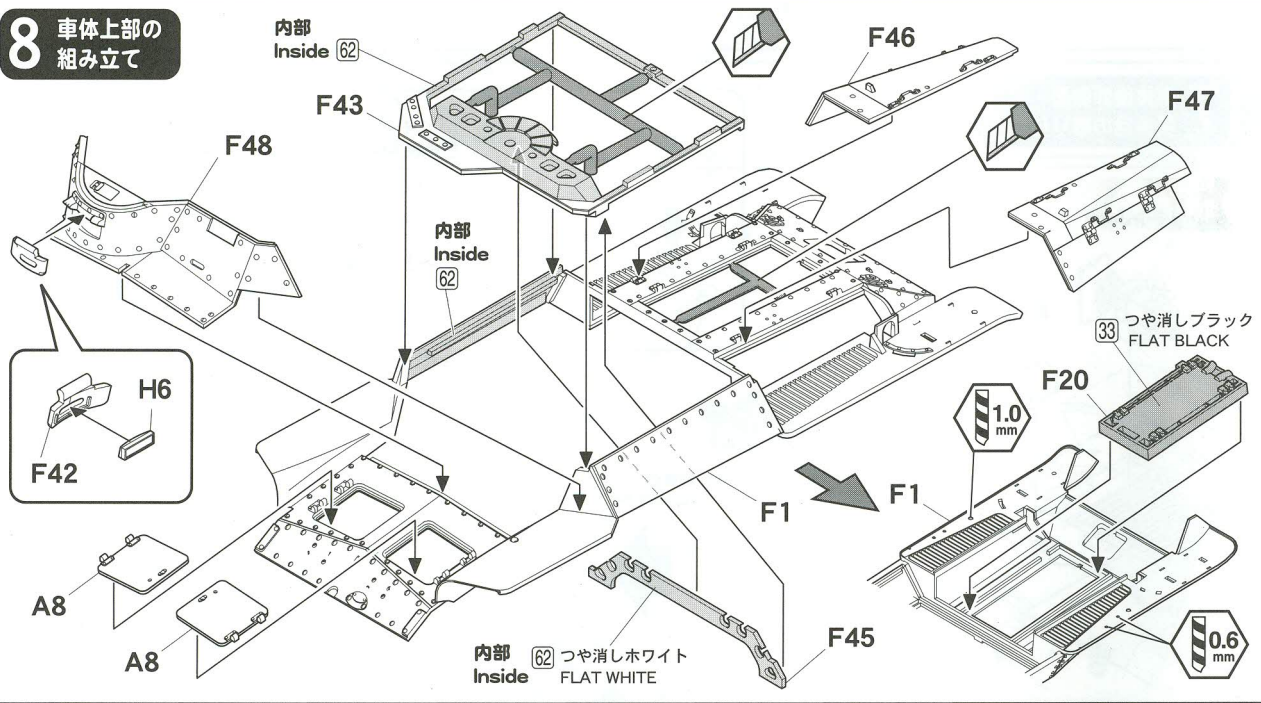
内部  
Inside

62 つや消しホワイト  
FLAT WHITE

28 黒鉄色  
STEEL

※キャタピラは向きに注意して起動輪側から回す様にして装着します。

# 8 車体上部の 組み立て



内部  
Inside 62

F46

F48

F43

内部  
Inside 62

F47

33 つや消しブラック  
FLAT BLACK

F20

1.0mm

F1

F1

0.6mm

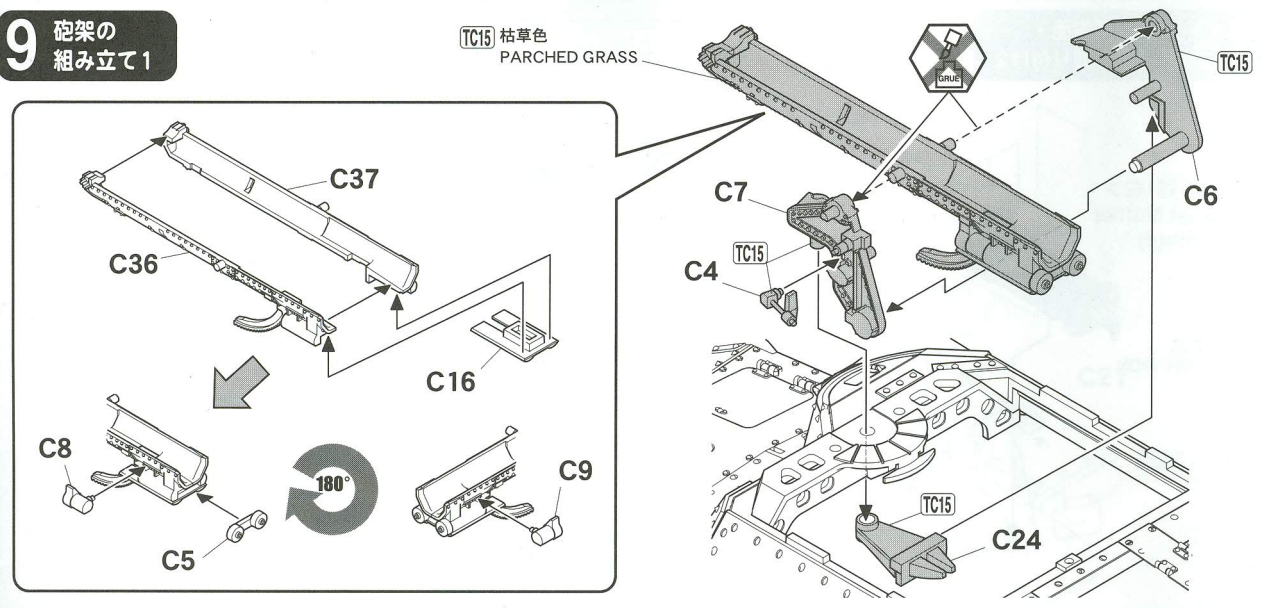
A8

A8

内部  
Inside 62 つや消しホワイト  
FLAT WHITE

F45

# 9 砲架の 組み立て 1



TC15 枯草色  
PARCHED GRASS



TC15

C37

C36

C16

C8

C5

180°

C9

C7

C4

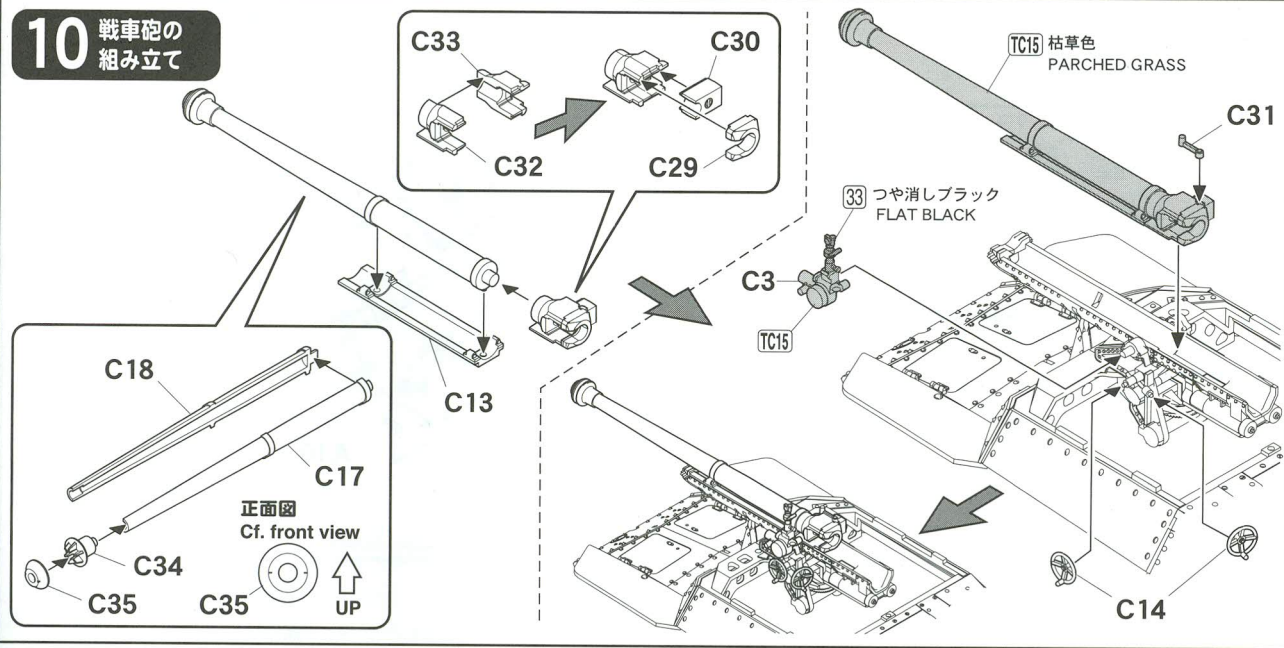
TC15

C6

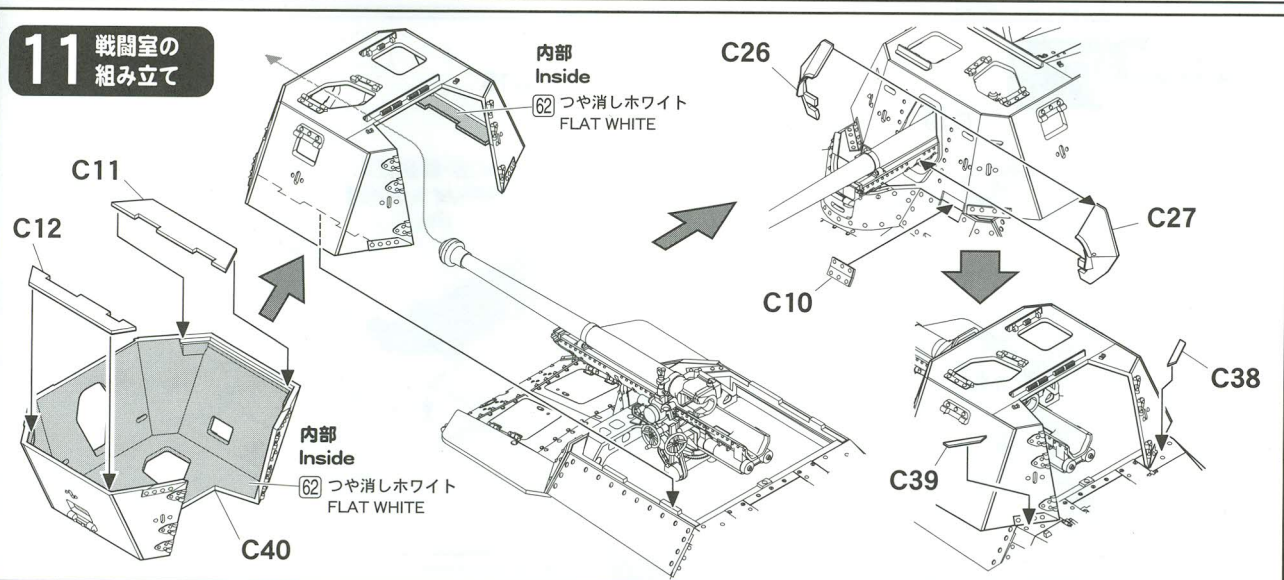
TC15

C24

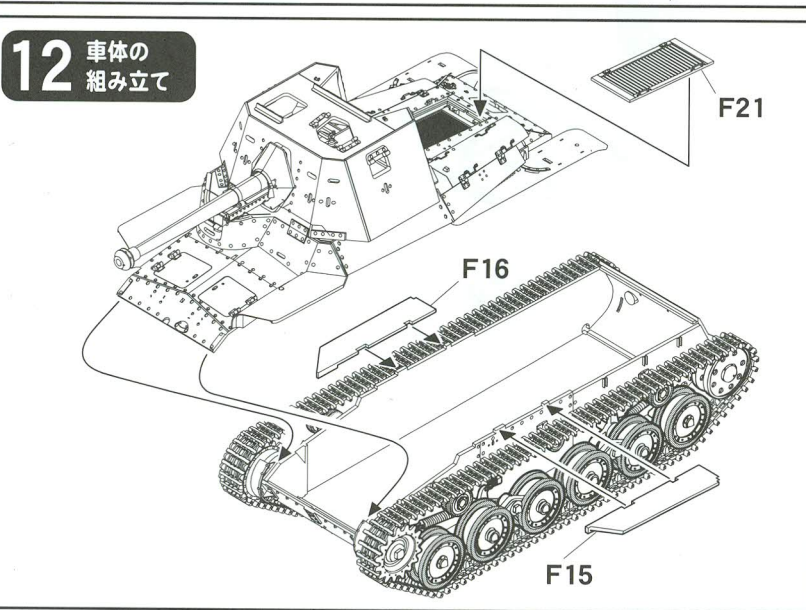
# 10 戦車砲の組み立て



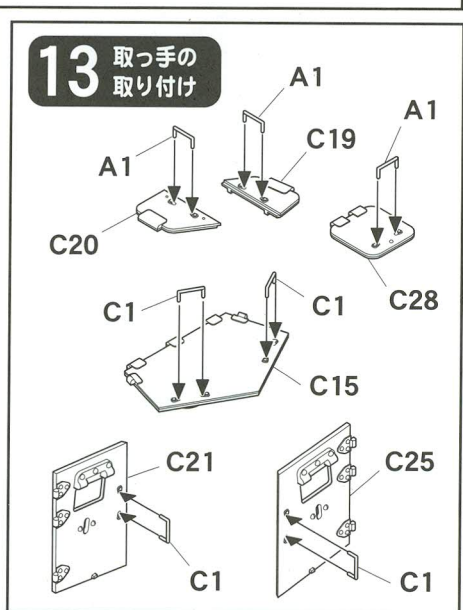
# 11 戦闘室の組み立て



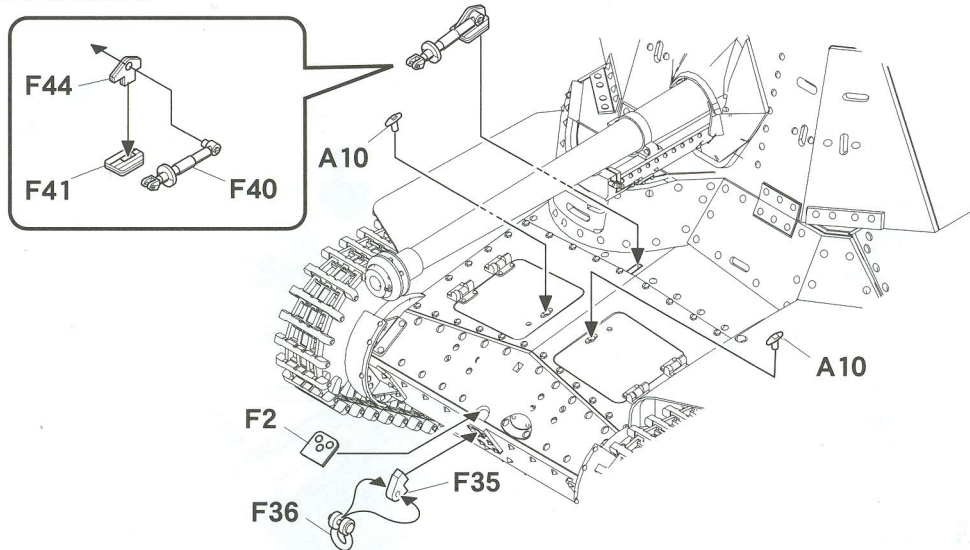
# 12 車体の組み立て



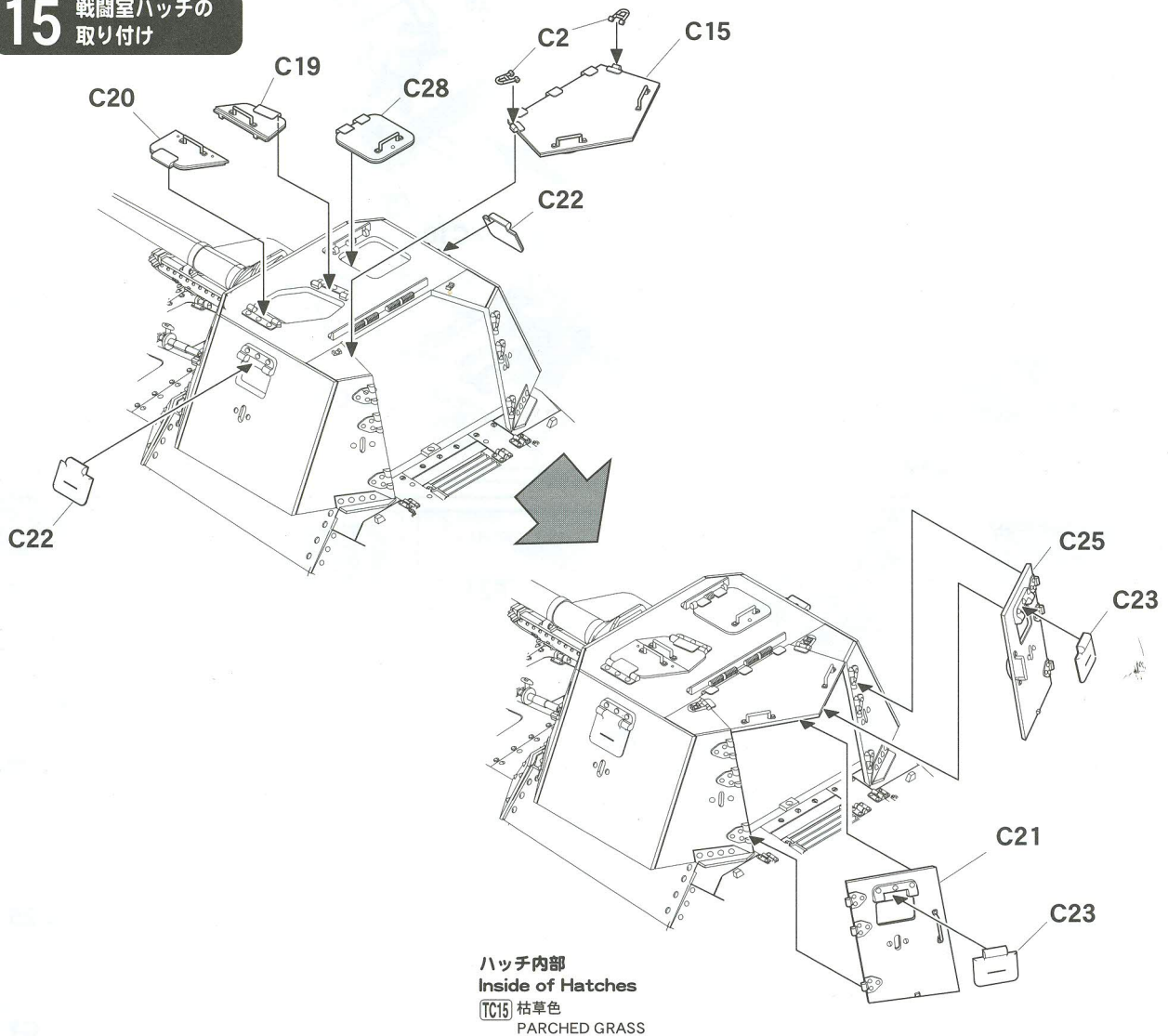
# 13 取っ手の取り付け



# 14 車体前部・装備品の 取り付け



# 15 戦闘室ハッチの 取り付け

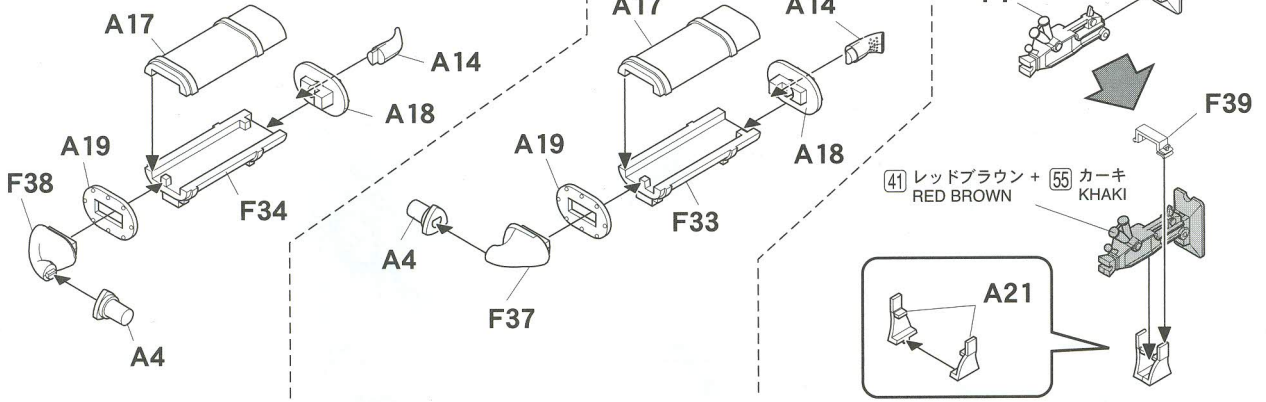


# 16 消音器(マフラー)とジャッキ台の組み立て

<消音器・右>  
Exhaust Muffler  
(Right)

<消音器・左>  
Exhaust Muffler  
(Left)

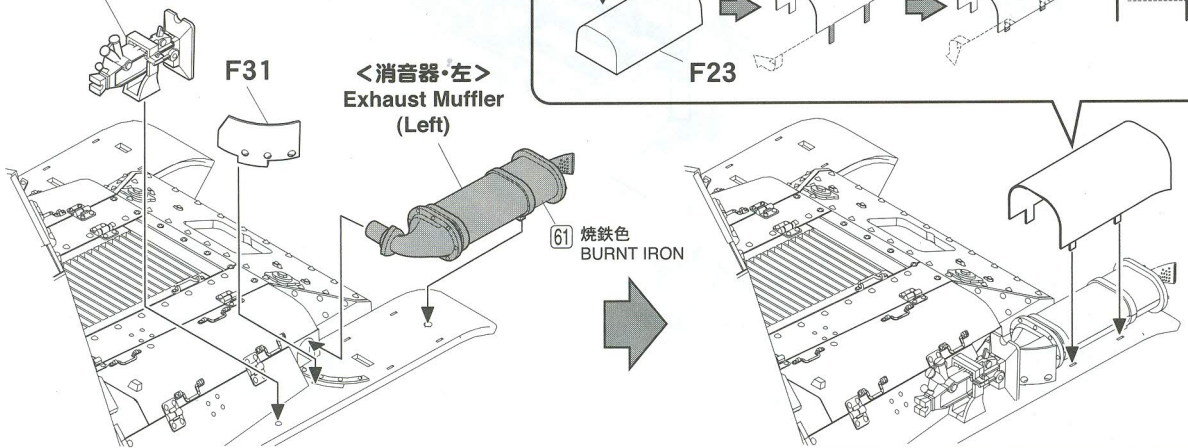
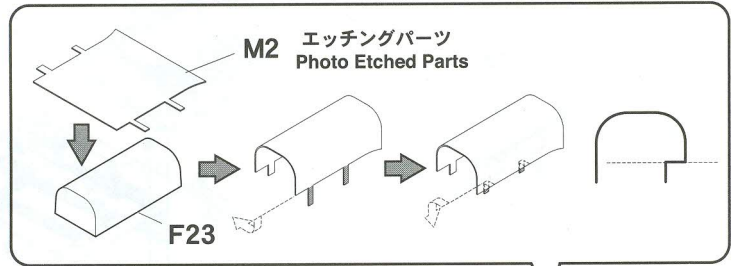
<ジャッキ>  
Jack



# 17 車体後部側面・装備品の取り付け 1

<ジャッキ> Jack

<消音器・左>  
Exhaust Muffler  
(Left)

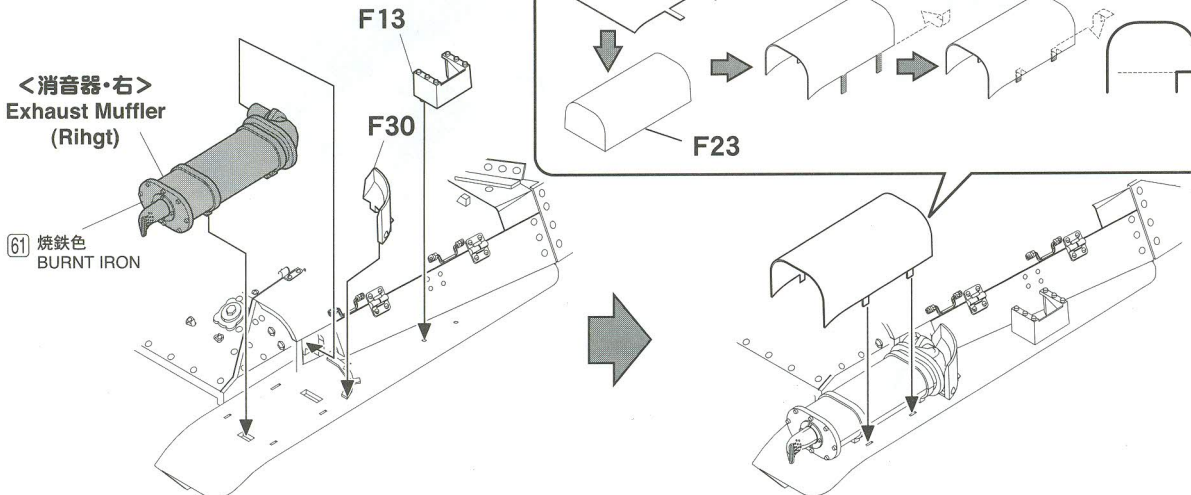
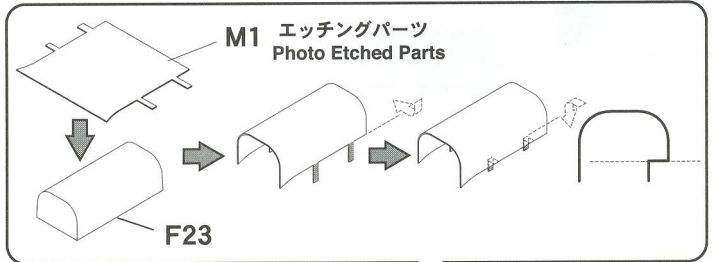


# 18 車体後部側面・装備品の取り付け 2

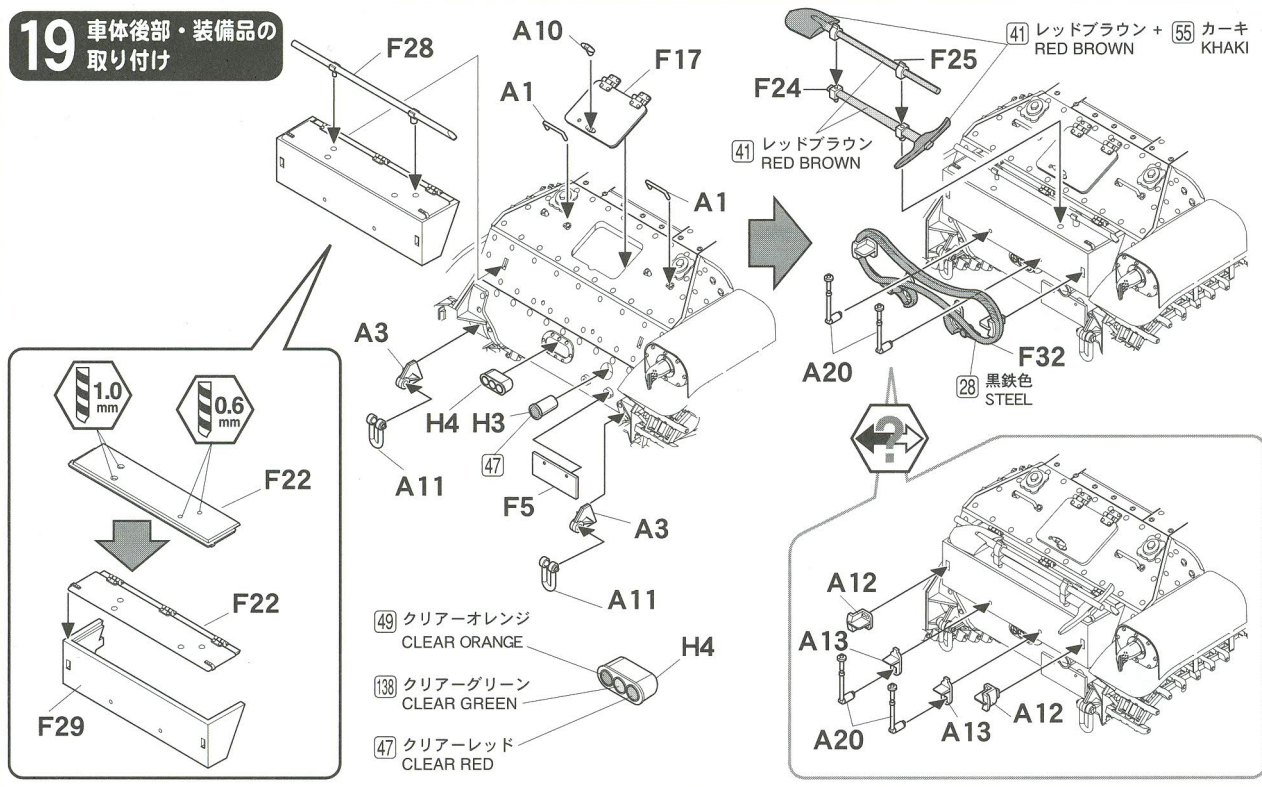
<消音器・右>  
Exhaust Muffler  
(Right)

M1 エッチングパーツ  
Photo Etched Parts

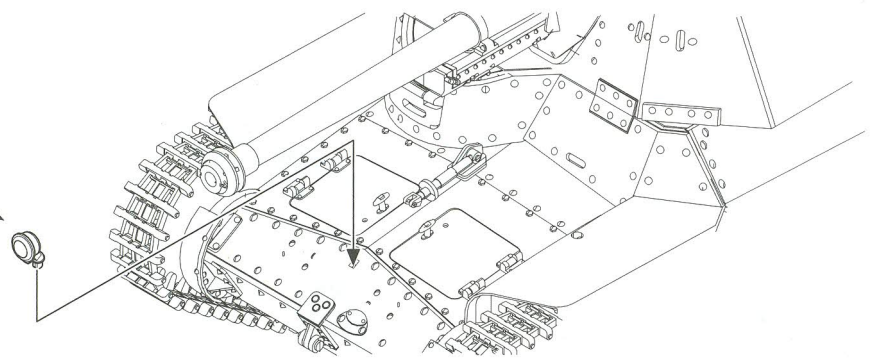
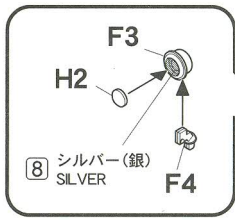
61 焼鉄色  
BURNT IRON



# 19 車体後部・装備品の取り付け



# 20 前照灯の取り付け



※近似色での表示です

## カラーナンバー対応表 Color Correspondence Table

GSIクレオス・Mr.カラー (口数字)	GSIクレオス・水性カラー	タミヤカラー	ENGLISH	DEUTSCH
1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	WHITE	WEIß
8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	X11 クロムシルバー	SILVER	SILBER
28 黒鉄色	H18 黒鉄色	XF10 ガンメタル	STEEL	STAHL
30 フラットベース	H40 つや消し剤	X21 フラットベース	FLAT BASE	MATT GRUNDIERUNG
33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	FLAT BLACK	MATT SCHWARZ
41 レッドブラウン	H47 レッドブラウン	XF64 レッドブラウン	RED BROWN	ROT BRAUN
43 ウッドブラウン	H37 ウッドブラウン	XF2+XF64	WOOD BROWN	HOLZ BRAUN
47 クリアーレッド	H90 クリアーレッド	X27 クリアーレッド	CLEAR RED	ROT, REIN
49 クリアーオレンジ	H92 クリアーオレンジ	X26 クリアーオレンジ	CLEAR ORANGE	ORANGE, REIN
55 カーキ	H81 カーキ	XF49 カーキ	KHAKI	KHAKI
61 焼鉄色	H76 焼鉄色	XF7+XF56	BURN'T IRON	GEBRANNTES BLAU
62 つや消しホワイト	H11 つや消しホワイト	XF2 フラットホワイト	FLAT WHITE	MATT WEIß
138 クリアーグリーン		X25 クリアーグリーン	CLEAR GREEN	GRÜN, REIN
TC13 土地色	日本陸軍		TOCHIRO (EARTH)	
TC14 草色	後期迷彩色		KUSA-IRO (GRASS GREEN)	
TC15 枯草色	セット(CS603)		KARENSA-IRO (PARCHED GRASS)	

※製造には万全の注意を払っておりますが、万が一製造上の不良部品が内包しておりました際にはお手数ですがご購入日およびご購入店様名をお書添えの上不良部品をご郵送ください。送料分の切手と代品をお送りいたします。

## 破損・紛失による部品請求カード

紛失・破損などにより部品を請求される方は下のカードの必要部品を○で囲み、お名前、御住所、電話番号をはっきりと書き添えたメモといっしょに、記載の代金を現金書留または定額為替にて当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限りさせていただきます。価格は消費税、送料込みです。また価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

### FM20 三式砲戦車

- A(1枚) ..... ¥600
- B(1枚) ..... ¥900
- C ..... ¥1000
- F ..... ¥1200
- H ..... ¥400
- J ..... ¥900
- M ..... ¥400
- デカール ..... ¥400
- 履帯(1本) ..... ¥300
- 組立説明書&解説書 ..... ¥400

Use Only in Japan



有限会社ファインモールド  
〒441-3301  
愛知県豊橋市老津町字的場53-2  
TEL:0532-23-6810 FAX:0532-23-6811

インターネットホームページ  
<http://www.finemolds.co.jp>

©2006 FineMolds MADE IN JAPAN



# TYPE 3 "HONI-III"

# 三式砲戦車[ホニⅢ]

実車解説

※当ページの無断転載を禁じます。

帝国陸軍

## ■開発経緯

三式砲戦車[ホニⅢ]は、昭和18年に陸軍兵器行政本部研究計画第一部修正事項により「7糎半砲戦車(甲)」として計画され、一式七糎半自走砲[ホニⅠ]を基礎として開発された。

本車は、先に開発されていた二式砲戦車[ホニⅠ]の対戦車戦闘における有効性の低さからその後続を狙うべく提案されたものであったが(「砲戦車」の仕様を企図した昭和15年当時より、戦車学校研究部からは山砲級主砲に対する有効性の疑問と共に高初速75ミリ改造野砲の必要性が出されている。)、このころには南方戦場での米軍戦車遭遇報告により既存戦車搭載砲の威力不足と言う現実を軍幹部も認識させられており、本来は対戦車砲など敵陣地制圧を主任務とした砲戦車(自走砲)に、戦車駆逐車を主とする対戦車戦闘力が迫られたことも本車の提案・開発が促された背景と思われる。昭和18年中に生産発注がなされたが、実際の生産は19年からとなり、終戦までの生産数は30両前後と推測される。

## ■三式砲戦車の各部

前述の通り、三式砲戦車は一式七糎半自走砲を発展改良した物で、一見回転式砲塔にも見える大型の全周型装甲戦闘室が特徴である。またこの戦闘室外周には各面に拳銃孔、展望窓が設けられ、視界確保にも配慮されていた。

車台は九七式中戦車の流用であり、47ミリ砲搭載の[新砲塔]から用いられたいわゆる後期型車台であるが、前面操縦席側の円形部における装甲厚が従来の25ミリから50ミリに、九七

式中戦車では機銃が設けられていた通信手側は従来の25ミリにプラス25ミリの増加装甲が施されていた。さらに車体前面にはトラベリングロックが設けられているのは他の日本戦車と異なり興味深い。また戦闘室の後部張り出しのため後部の機関室側面カバーの開閉部が若干狭められている。

## ■搭載砲

本車に搭載された口径75ミリの砲は「三式七糎半戦車砲」と称し、九〇式野砲を礎とした一式自走砲からさらに以下の様に改修されている。

- ・ 砲口制退機を付属する
- ・ 揺架匡(注:駐退機側面)側方に直接照準用の照星照門を附す。
- ・ 揺架防盾の厚さを一式七糎半自走砲(編注:以下ホニⅠと略す)の4ミリから12ミリに増大す。
- ・ 副防盾の厚みを(ホニⅠ)の12ミリから25ミリに増大し、砲門の間隔を極小ならしむ。
- ・ 砲門の間隔を覆うように、揺架匡に補助防盾を附す。
- ・ 旅次行軍間の砲身駐定のために揺架支持架(トラベリングロック)を設ける。
- ・ 大架の終始を砲塔に適合するように修正する。
- ・ 最大射角15度に応ずるように歯齒を修正する。
- ・ 揺架防盾の修正および補助防盾の新設に伴い、平衡機を新設す。
- ・ 照準眼鏡(潜望高300mm)の修正に伴い、眼鏡托架を修正す。(以下略)

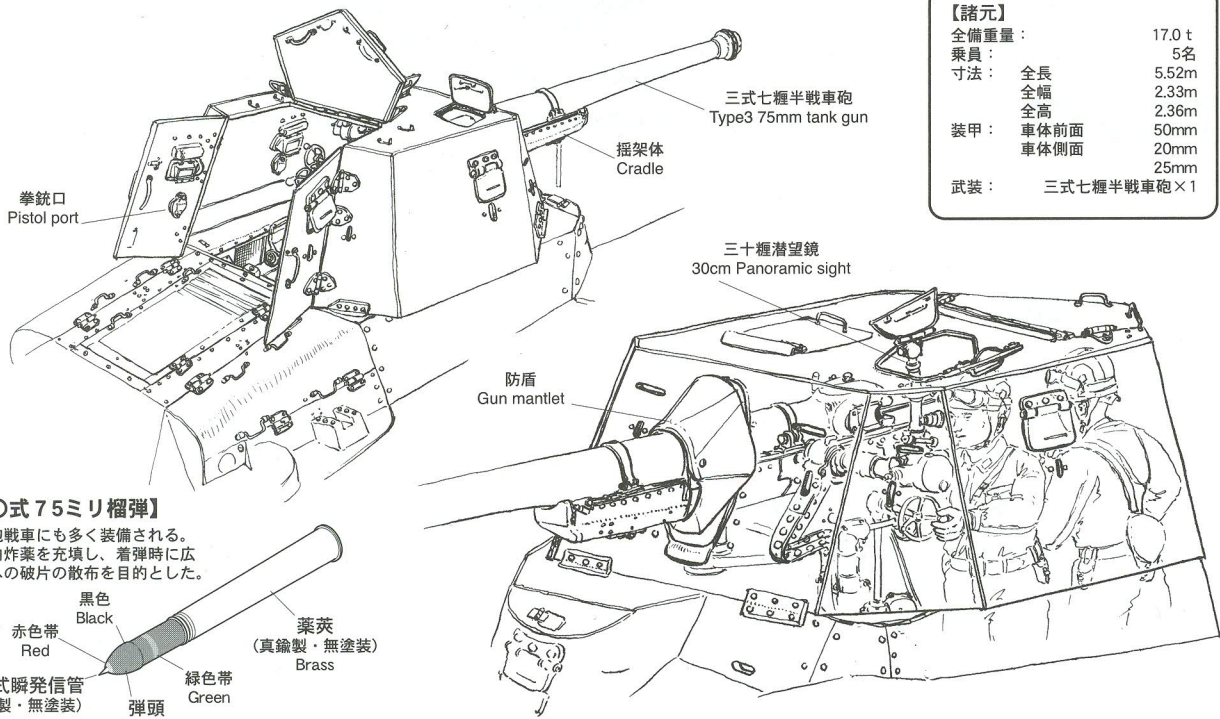
この三式七糎半戦車砲は射界が上下プラス15度マイナス10度、左右各10度あり、本車にお

ける遂行弾数は49発を定数としていた。砲の操作については基本的にホニⅠに準じていたと思われる。ちなみに三式中戦車[チヌ]に搭載された砲は「三式七糎半戦車砲Ⅱ型」となり、砲塔内に収めるために閉鎖機の形状変更や砲口照準器の撤去、照準眼鏡を直接照準式の九七式または一式照準眼鏡を用いるなど、旋回砲塔に適した内容に変更された。しかしながら両戦車砲においても発射を引金ではなく九〇式野砲以来から変わらず拉縄を用いており、野砲転用の急造兵器である感は否めない。

## ■配備計画

本土決戦部隊においては、戦車連隊中に1個砲戦車中隊(10両)を配する編成計画が多く見られるが、一部の戦車連隊の中には2個砲戦車中隊(20両)を配したり、千葉戦車学校・騎兵学校両教導隊をそれぞれ基幹とした戦車第28・29両隊においてはさらに1個自走砲中隊(一式10糎自走砲6門)を擁するなど、きたる決戦に向け部隊打撃力の強化が図られている。

もっとも、前述の通りの思わしくない生産状況から、多くの部隊では砲戦車中隊に九七式中戦車を代用(良くて三式中戦車[チヌ]を代用)していたようである。本来ならば戦車連隊の火砲をすべて75ミリとし、戦車中隊には機動力を見込んだ[チヌ]を、支援的な戦車駆逐車として砲戦車中隊に[ホニⅢ]を擁するのが理想的とも思われるが、そのような部隊は出現せずまま終わったのである。



【諸元】	
全備重量:	17.0 t
乗員:	5名
寸法:	全長 5.52m
	全幅 2.33m
	全高 2.36m
装甲:	車体前面 50mm
	車体側面 20mm
	25mm
武装:	三式七糎半戦車砲×1

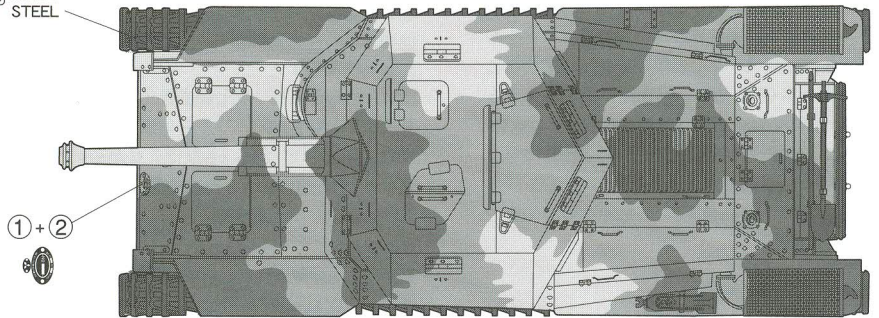
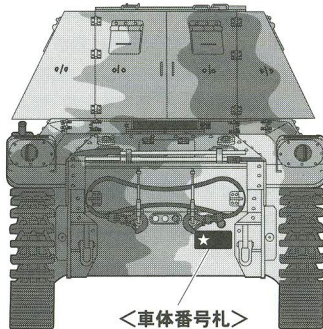
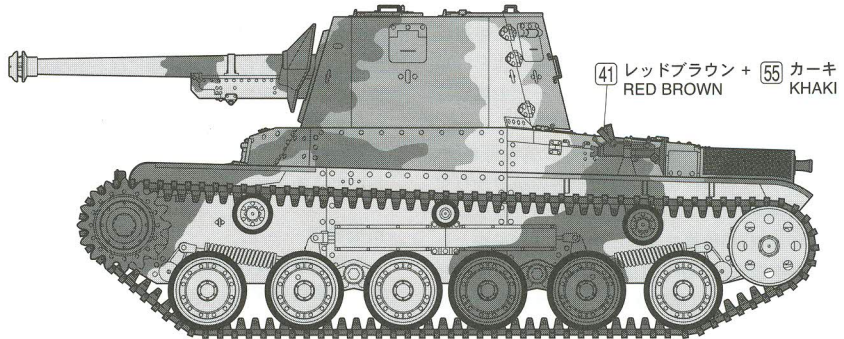
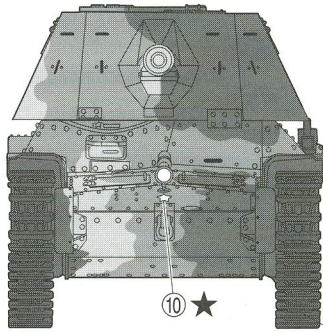
# 塗装とマーキング

## Painting & Marking

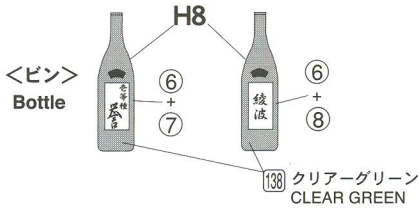
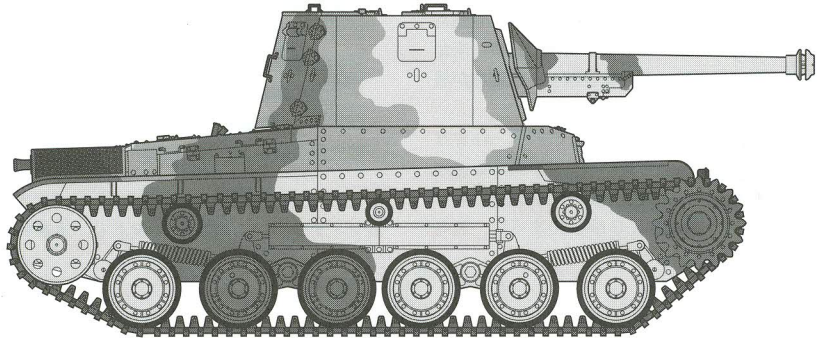
車体の迷彩色はGSIクレオス「Mr.カラー戦車色セット④日本陸軍後期迷彩色」セット内の各色を指示しています(下記参照)。細部の塗装はGSIクレオスMr.ホビーカラーの番号を口内の数字で、続けて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。下覧「デカールの貼り方」を参照してください。

	<b>TC13</b> 土地色 Tochi-iro (EARTH)		<b>TC14</b> 草色 Kusa-iro (GRASS GREEN)		<b>TC15</b> 枯草色 Karekusa-iro (PARCHED GRASS)
---	--------------------------------------	---	--	--	---

Above indicated colors assort as "Mr. SPECIAL COLOR SET: Tank Colors for Imperial Japanese Army". (Product No. CS-603 from GSI Creos) Other boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers. Circle numbers refer to decal numbers.

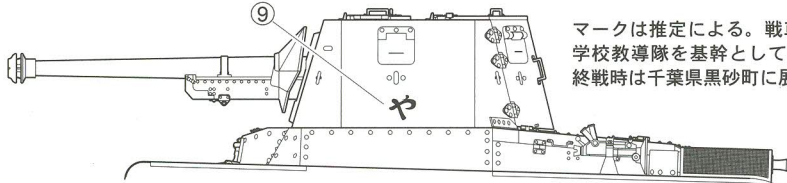


<車体番号札>  
Number Plate  
④+⑤  
★



## マーキング例 Marking

推定例①, 戦車第28連隊  
Marking ①, 28th Tank Regiment



マークは推定による。戦車第28連隊は千葉戦車学校教導隊を基幹として昭和19年7月に編成。終戦時は千葉県黒砂町に展開した。

<車体番号札>  
Number Plate  
④+⑤  
★

推定例②, 陸軍第4技術研究所 所属車両  
Marking ②, Army Fourth Technical Institute

<車体番号札>  
Number Plate  
③+⑤  
★ 四研

マークは推定。陸軍第4技術研究所は戦車および装甲車開発において中心的役割を果たした。

### ● デカールの貼り方 ●

1. 1回の作業ごとに必要なマークのみを台紙とともにハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. モデルの貼りたい位置を台紙ごと移動し、マークをずらしながらモデルに移します。
4. 濡らした指などでずらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら柔らかい布や綿棒などを使用し、中心部から気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や表面の彫刻部にマークを密着させたいときは、GSIクレオス社製Mr. マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業してください。貼ったマークは乾いて固着するまで触れないようにします。(マークソフターの使用方法は製品の取扱説明を参照してください)

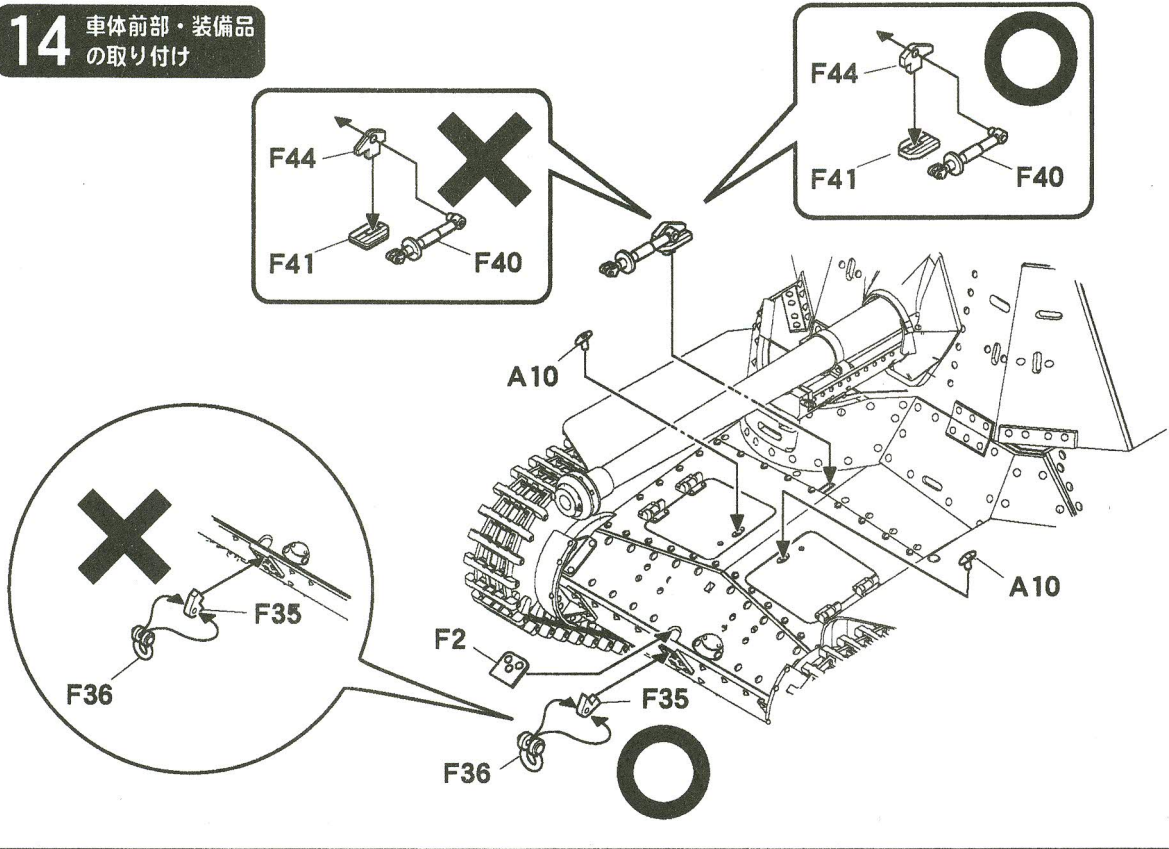
### Decal Application

1. Cut off each mark from the sheet. 2. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds. 3. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model. 4. Move decal into position by wetting decal with finger. 5. To Push out excess water and air bubbles under mark, Press decal gently with the soft cloth or cotton sticks. 6. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface. 7. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to model.

# 三式砲戦車[ホニⅢ] 組立説明書訂正図

組み立て説明書の下図番号箇所と照らし合わせてご確認ください。

## 14 車体前部・装備品の取り付け



## 別売オプションパーツ

ご購入は本キットをお買い求めのお店でご注文ください。また弊社インターネットホームページから通信販売にての購入も可能です。(URLは右をご参照ください)

三式砲戦車用75mm砲 砲身  
製品番号MG59 税込¥1260

アルミ製挽き物加工品  
※瞬間接着剤等で接着します。



**FineMolds**  
ファインモールド

〒441-3301  
愛知県豊橋市老津町宇の場53-2  
TEL:0532-23-6810 FAX:0532-23-6811

<http://www.finemolds.co.jp>  
©2006 FineMolds MADE IN JAPAN



GSI クレオス・Mr.カラー戦車色セット③

日本陸軍戦車  
後期迷彩色セット

**発売中**

製品番号CS603 ¥630(税込)

弊社監修による、大戦後期の迷彩色3色を再現したセットです。  
セット内容:TC-13 土地色/TC-14 草色/TC-15 枯草色(3/4つや消し)

本製品のお問い合わせは: 株式会社GSIクレオス ホビー部ホビー課  
TEL:03-5211-1844

【お問い合わせ可能時間】 平日10:00~12:00/13:00~17:00